



椋塚田牛乳新工場脇の下水溝清掃作業

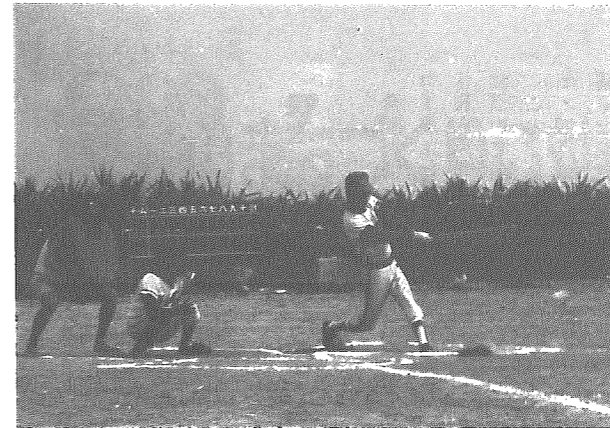
環境美化の一環として 木津工業団地内清掃実施

このたび、木津工業団地連絡協議会（塚田正幸代表）では、団地内の各社が協力し、クリーンアップ作戦を実施しました。

地域住民の、工業団地内の汚れを指摘する声から取り組まれ、4月16日の総会により、まず各社が周辺の除草などの清掃を実施。5月24日の第1回運営委員会では、さらに下水溝の清掃を行うことになり、期間を6月20日までと定めて行いました。

工業団地竣工以来初の試みから、今年は各社が責任を持って取り組みましたが、来年以降は年1回、雪解けの春に一斉に行うこととしています。

清掃に当たられた方々からは、清掃するのは当然としながらも、ゴミの投げ捨てはしないで欲しいとの声も聞かれました。



昭和50年 焼山グラウンドでの試合

カメラアングル CAMERA ANGLE

さよなら村民野球大会 沢海好球クラブが初優勝で締括る

5月21日から中学校グラウンドで熱戦が繰り広げられてきた村民野球大会ですが、11月に町制が施行されるため、「村民野球大会」の名称で開催するのは今年が最後となりました。

村民野球大会の歴史は古く、昭和20年代後半から開催。数多くの名勝負が繰り広げられてきました。

今大会では、沢海好球クラブが念願の初優勝。以下準優勝は恒心クラブ、第3位はニュータウンと藤山アンニャーズでした。

過去優勝チーム（昭和48年以降）
横越農協6回、沢海ウルフ2回、ロートルズ2回、パンサーズ2回、二本木クラブ2回、その他、YSCジュニア、沢海ウルフ、山崎製パン、恒心クラブは1回。（平成3・4年度は中止でした）

小野塚忠義先生 顕彰碑除幕式

6月9日、木津農業構造改善センターで小野塚忠義先生（86）の顕彰碑除幕式が行われました。

顕彰碑は、木津農業構造改善センターが建設されて以来、今年で10年目を迎え、これを祝した記念事業の一環として、センター前庭に建立されたものです。

先生は半生を新潟県の教育振興にご尽力され、新潟県教育長を歴任し、昭和56年には永年の教育功勞に対して、勲三等瑞宝章を受賞されました。

式典には地元住民を始め、村、土地改良区などの関係者約60名が参加して行われ、その後、祝賀会を催し盛大に祝いました。

同日、昨年ご逝去された佐藤千代志さんの句碑の除幕式も合わせて行われました。



丹精こめた作品が競い合う 春のさつき展華やかに開催

6月8日、9日の2日間、第18回さつき展が中央公民館主催で開催されました。

63点もの作品が出品され、最優秀賞には佐藤弘さん（木津）が選ばれました。

審査をされた樋浦和夫先生の高評では「毎年出展される方のレベルは上がってきているが、競技用の作品としては、鉢と木のバランスなど細部についての注意を払う必要がある」とのことでした。

各部門別の優秀賞については、次のとおりです。

- ▼競技花の部 細山 保男
- ▼大型の部 伊藤 誠次
- ▼中型の部 東城 雄二
- ▼小型の部 市村 文雄
- ▼年度別優等花の部 佐藤 弘



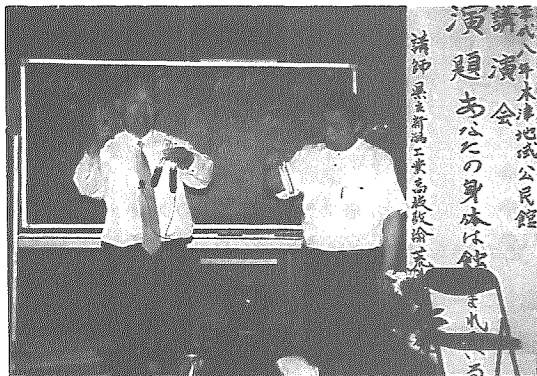
身体に良いお話 木津地区で講演会開催

6月8日、木津農業構造改善センターで同地域公民館主催による講演会が行われました。

講師には、県立新潟工業高校教諭の荒井六男氏をお招きして「あなたの身体は蝕ばれている」と題してお話がありました。

現在の食生活を考えた際、食べ物には身体に良くない物質が含まれているものがあり、それを気づかないうちに食しているということ。それが商品の新鮮さを保つためのものであったり、見た目の良さをだし、購買意欲を高める目的で使用されている場合が多く、他国では発ガン性物質であるとの認識から使用の禁止が行われている事例さえあるとのことでした。

自らの研究に基づく講演だけに、興味深いものがありました。



食べ物の中に有害なリン酸が含まれているかの実験



基本訓練による砂の袋詰め作業

昨年の教訓を生かし 村消防団が水防訓練に参加

梅雨入り前の5月26日、阿賀野川水防連絡会下流ブロックの主催による水防訓練が、豊栄市高森地先の阿賀野川河川敷で開催されました。

建設省阿賀野川工事事務所と新潟土木事務所の関係者が見守る中、今年は新たに亀田町が加わり、新潟市、豊栄市、横越村の合同訓練に170名の消防団員が参加。村からは、佐藤助役をはじめ、田村消防団長以下36名が参加しました。

警戒水位を超えた阿賀野川堤防で越水、決壊、漏水などの被害が出たという想定で、それぞれの班に別れて被害に応じた作業を実施。昨年の7、8月の集中豪雨を教訓とし、訓練にも今まで以上の真剣な取り組みがみられました。

ホームステイなど積極的に受け入れ よこごし国際交流協会が総会

6月9日に中央公民館で、よこごし国際交流協会（会長 田村泰一）の総会が、来賓に川島教育長を迎え開かれました。

平成8年度の主な事業として、①外国人による料理教室②黒龍江省やアフリカ諸国訪日団のホームステイ受け入れなどの事業計画を決定しました。その後、日本青年海外協力隊会長の羽吹登氏から、青年海外協力隊の現状について講演があり「これからは国際よりも民際が大切で、帰ってきてからの事後活動も大切である」ということでした。

役員体制は次のとおりです。（会員37名）

- 会長 田村 泰一（藤山）
- 副会長 佐藤 正明（木津）
- 副会長 横田 和恵（横越）
- 事務局 串田 修平（藤山）



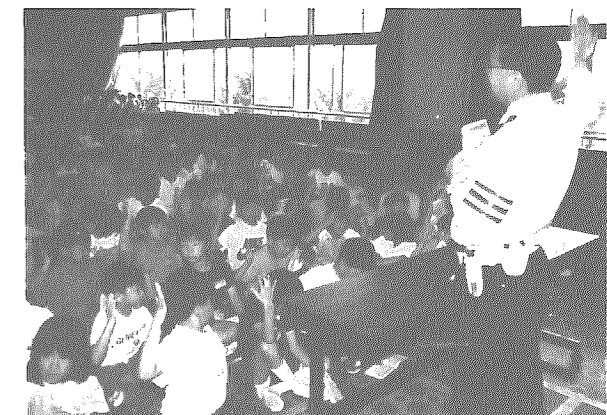
交通安全知識の習得 小学校で自転車安全教室開催

子供達を自転車事故から守る目的より6月11日横越小学校で、4年生児童146名を対象に自転車安全教室が行われました。

あいにくの悪天候により、予定していた模擬コースでの実技指導が中止され、教室での勉強会となりました。

村内の駐在所、交通安全指導員など交通安全の専門家が参加し、新潟南警察署員が自転車に乗る際の正しい知識や技術、交通ルールについての指導に当たりました。

安全知識を習得したのち学校脇路上で、実際事故にあった場合の状況を認識してもらうため、ダミー人形による飛び出し事故を実験。悲惨な光景を目の当たりにした児童達は、その恐ろしさを再認識したようでした。



手信号の練習